



2026年1月29日

各 位

会 社 名 ア ツ ギ 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 日 光 信 二
(コード番号: 3529 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 古川 雅啓
(TEL 046-235-8107)

通期連結業績予想の修正および役員報酬減額の継続に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想を修正いたします。また、経営責任を明確にするため、役員報酬減額を継続することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円)
前回発表予想 (A)	23,000	100	150	100	6.24
今回修正予想 (B)	22,200	△700	△500	△700	△43.71
増 減 額(B-A)	△800	△800	△650	△800	—
増 減 率 (%)	△3.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	21,880	△930	△233	△376	△23.49

(2) 修正の理由

売上高に関しては、新たな発想による価値創造への取り組み強化により、OEM(相手先ブランド製造)における販売が増加したものの、物価上昇による消費者の生活防衛意識や節約志向の高まり等により、前回発表した予想値を下回る見込みです。

営業利益につきましては、売上高の減少による減益、販売価格の見直しの進捗が想定を下回ったこと、重点取組項目であるD2C(Direct to Consumer)販売において集客・購入率が想定を下回ったことにより売上規模が当初見込んでいた水準に達せず、販売経費を吸収できなかった結果、前回発表予想値を下回る見込みです。

経常利益につきましては、為替差益等営業外収益が増加いたしましたが、営業利益の減少により、前回公表予想値を下回る見込みとなります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても上記の理由により前回公表予想値を下回る見込みとなります。

2. 役員報酬減額の継続について

当社は、当期の業績を真摯に受け止め、2025年5月15日付「役員報酬の減額に関するお知らせ」にて公表いたしました役員報酬の減額を下記の通り継続することといたしました。

なお、本決議にあたりましては、半数以上が独立社外役員で構成される指名・報酬諮問委員会への諮問・答申を経ております。

また、このような状況を鑑み、常勤監査役より経費削減への協力の申し入れがあり、監査役の協議により監査役報酬の減額の継続が決定されましたので、併せてお知らせいたします。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役社長 月額報酬額の30%を減額

その他の取締役（社外取締役を除く） 月額報酬額の30%を減額

(2) 監査役報酬減額の内容

監査役（社外監査役を除く） 月額報酬額の20%を減額

(3) 減額対象期間

2026年1月から6か月間

（注）上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上